

[行事コード：592602／略称：複合構造セミナー]

第 10 回 若手技術者のための複合構造セミナー ～複合構造と FRP の基礎講座～

開催のお知らせ

土木構造物に関する新しい技術は、ICT/AI を利用した新設構造物の省力化施工や、既設構造物の効率的な更新・改築手法に着目したものが増えてきていますが、時空間を超えた様々な構造形式に対応するためには、これまで以上に幅広い知識や経験に基づく適応力が必要とされるようになってきています。このような背景から、土木学会複合構造委員会では各種構造物や構造形式、さらに新材料を含めた幅広い知識を身に付けた次世代技術者の育成に寄与するべく、2017 年より若手技術者を対象とするセミナーを開催しております。

今回は、演習を含んだ講義形式のセミナーを開催します。複合構造の概論、合成はり（合成桁）及び FRP 補強部材の設計について、複合構造に精通した講師がわかりやすく解説いたします。また、受講者には講義内容の理解を深めるため、講義の中で簡単な演習に取り組んでいただきます。さらに、今回は、講義の中で 2025 年 7 月に発刊された 2024 年制定 複合構造標準示方書の概要について説明する予定としております。

このセミナーへのご参加によって、複合構造の適用事例や設計上の課題が理解でき、合成はり（合成桁）の計算方法を学ぶことができます。また、FRP を用いた補修・補強設計に関する基本事項や設計・照査のポイントが理解できます。

複合構造をこれから勉強したい方、複合構造の設計や補修・補強設計に携わっている方など、奮ってご参加頂きますよう御案内申し上げます。

主 催

土木学会（複合構造委員会）

後援

（一社）日本鋼構造協会、鋼橋技術研究会、（一社）日本橋梁建設協会
（公社）日本コンクリート工学会、（公社）プレストレストコンクリート工学会

日 時

2026 年 10 月 15 日(木) 13:00～17:20

場所および定員

- ・土木学会講堂（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）…… 60 名
- ・WEB（ZOOM ライブ配信）…………… 200 名

参加費

- ・会場参加の場合：会員 1,100 円 学生 0 円 非会員 2,200 円
- ・WEB 参加の場合：会員 2,200 円 学生 1,100 円 非会員 3,300 円

テキスト

参加申し込みされた方全員にテキストを配信します。配信先の URL は、申し込み時にご登録された E-mail アドレス宛にセミナーの開催前日までにお送りします。

また、会場参加で申し込みされた方には、当日、会場でもお渡しします。

※演習を行いますので筆記用具（筆記具、消しゴム、電卓等）をご準備ください。

申し込み方法

- ・セミナーに参加をご希望される方は、下記よりお申し込みください。

【会場参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/5926022>

【WEB参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/5926021>

- ・会場参加で申し込みされた方は、申し込み後に送付される参加券メールを当日ご持参ください。
- ・WEB参加で申し込みされた方は、ご登録いただきました E-mail アドレス宛に開催日前までにオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。
- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

申し込み締切日（先着順）

2026 年 10 月 8 日(木)17 時迄

※申し込み後の参加区分変更、キャンセルはできません。

※申し込み締切日以降の参加受付はできません。

問い合わせ先

土木学会 複合構造委員会

複合構造セミナー事務局 (E-mail : fukugou-seminar@jsce-ml.jp)

本セミナーに関する詳細は、複合構造委員会のホームページ
(<https://www.jsce.or.jp/committee/fukugou/index.htm>)をご覧ください。

セミナーの次第（予定）

(1) 13:00-13:05 概 要 大山理 複合構造委員会 委員長（大阪工業大学）

(2) 13:05-14:15 講義・演習 「複合構造の基本」 大山理（大阪工業大学）

※複合構造シリーズ 08 「基礎からわかる複合構造」の第 1 章 総論，第 2 章 設計規準，
第 3 章 材料の性質，第 4 章 合成構造の理論を中心に，施工事例も含めて解説します。

14:15-14:25 休 憩

(3) 14:25-15:40 講義・演習 「複合構造（合成はり）の設計」 石川敏之（関西大学）

※合成はり（合成桁）の設計（格子解析～断面決定・照査）を解説します。

15:40-15:50 休 憩

(4) 15:50-17:05 講義・演習 「FRP 補強部材の基本・設計」 秀熊佑哉（ものづくり大学）

※FRP を用いた補修・補強設計について，事例紹介も含めて解説します。

(5) 17:05-17:20 総 括 中村一史 複合構造委員会 継続教育小委員会 委員長
(東京都立大学)

※プログラム・講義内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

CPD ポイントについて

本セミナーは土木学会継続教育 CPD プログラムに認定されています（4.0 単位）

【WEB 受講者の方】

- ・ CPD 受講証明書は、事前の参加申し込み者のうち、事後設問（100 文字以上の簡易レポート）を提出していただき、受講していたことが確認できた方に発行いたします。セミナー終了後、下記 URL より事後設問にご回答ください。

<https://committees.jsce.or.jp/fukugou19/node/10>

- ・ 事後設問の回答期限は、10 月 22 日(木)17:00 までになります。回答期日を過ぎますと受付いたしませんので、ご注意ください。内容を確認し、回答期限から 2 週間前後でメールにてお送りいたします。多少お時間を頂く場合もございますのでご了承ください。
- ・ 参加申し込み頂いた方の代理で参加される場合は、事前に上記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいた方のみ受講証明書の発行を予定しております。
- ・ 土木学会 CPD システムをご利用の方は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。
- ・ 建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は、各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。申請の提出方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。
- ・ 回答後コピーをご登録のメールアドレスに送信いたします。届いていない場合は、回答の受付が出来ていない可能性もありますのでご注意ください。

【学会講堂受講者の方】

- ・ CPD 受講証明書をご希望の方は必要事項を予め記入した申請書を、セッション終了後受付にご持参ください。受講印を押印いたします。
- ・ 申請書類は https://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.php からダウンロードしてください。
- ・ 現地での受講証明書配布はございません。